

▶ 経営理念／経営方針／オリンパスのキーテクノロジー

経営理念

Social IN

INtegrity
社会に誠実

INnovation
価値の創造

INvolvement
社会との融合

企業と社会の関係を3つの「IN」で確立することを目指します。

オリンパスグループは生活者として社会と融合し、価値観を共有しながら、事業を通して新しい価値を提案し、人々の健康と幸せな生活を実現していきます。

この考え方をSocial IN（ソーシャル・イン）と呼び、すべての活動の基本思想としています。

Social INは「社会の価値を会社の中に取り入れる（Social Value in the Company）」という意味の造語です。

コンプライアンスコミットメント

経営陣は、このたびの不祥事により、ステークホルダーの皆さまからの信頼を大きく損ない、社会の皆さまへ多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

この反省を踏まえ、経営理念である「Social IN」のもと、改めて経営陣が以下のコミットメントを行います。

オリンパス経営陣は、いかなる時も法令および社会規範に従い、ステークホルダーの皆さまからの信頼の回復と、企業価値の向上に努めてまいります。

社会とともに持続的に発展するため、経営陣自らが法令および社会規範の重みを再認識し、オリンパスグループとして守るべき原則を共有し、正しいことを考え実行できる社風を醸成します。

これに反するような事態が発生したときには、原因究明、再発防止に努め、責任を明確にします。

そのために、さまざまなステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを深め、透明性の高い意思決定を行い、社会に新たな価値を提案するよろこびを実感できる組織に変革していきます。

そして、技術、品質、サービスで、社会に価値を提供するという原点に立ち返り、オリンパスグループ社員が一丸となって、人々の健康と幸せな生活の実現に貢献していくことを約束します。

Recommit

経営方針

新経営体制における経営方針を「**原点回帰**」、「**One Olympus (ワン・オリンパス)**」、「**利益ある成長**」の3方針としました。過去の不祥事を反省し、「原点回帰」をすべての戦略遂行、行動の基本とし、「One Olympus」を掲げ、世界中の社員が価値観・目標を共有して一丸となることで、「利益ある成長」を目指します。

キーテクノロジー

オリンパスは「医療」、「ライフ・産業」、「映像」を事業ドメインとしました。

映像事業で培った最先端の光学・画像技術、ライフ・産業事業で長年にわたって積み上げた光学技術など、オリンパスが強みとする技術力を医療事業を中心に応用することで、オリンパスの成長を支えていきます。そして、これらキーテクノロジーで価値ある製品を創造し、「新生オリンパス」は新たな企業価値創造を目指します。



— 新しいオリンパス創生に向けた誓い —